

23-01-16

三河線若林駅付近高架化事業に伴い
2023年3月4日から仮線に切り替えて運行します

名古屋鉄道は、三河線 若林駅(豊田市若林東町沖田37)付近の鉄道高架化工事について、事業主体である豊田市と協力して 2021 年から工事を進めてきましたが、三河線の三河八橋駅(知立駅方面)～竹村駅(豊田市駅方面)間の現在線を 2023 年 3 月 4 日(土)の始発列車から仮線に切り替えて運行を開始します。

今回の切り替えにより、若林駅は現況ホームから仮ホームへ変わり、ご利用のお客さまは通路が変更となりますので、ご利用の際はご注意ください(別紙参照)。また、若林駅付近の一部の踏切では形態が変わりますので、通行の際はご注意ください。

なお、若林駅付近では今後も高架本体工事を継続して実施します。

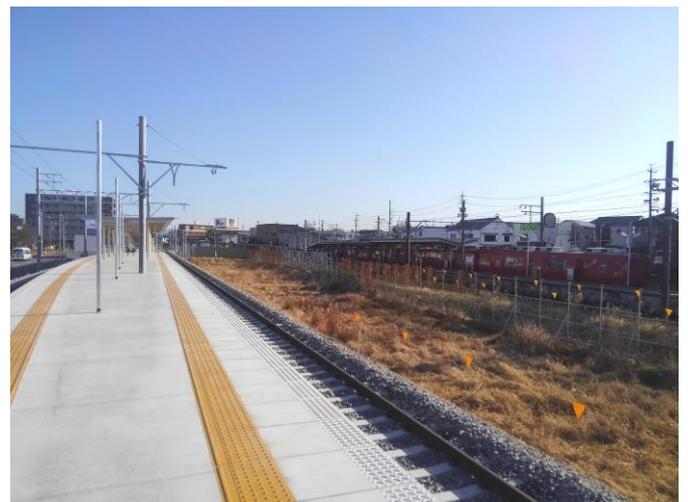
詳細は下記のとおりです。

記

1. 切替作業予定 3月3日(金)終列車から4日(土)始発列車まで
※列車の運行状況により、作業が延期になる場合があります。
 <予備日>第1予備日:3月4日(土)、第2予備日:3月10日(金)
2. 運行開始予定 3月4日(土)始発列車から
※切り替え作業が予備日に延期となった場合、予備日の翌日の始発列車からとなります。



切替点知立方 仮線および現在線



若林駅 仮線ホーム

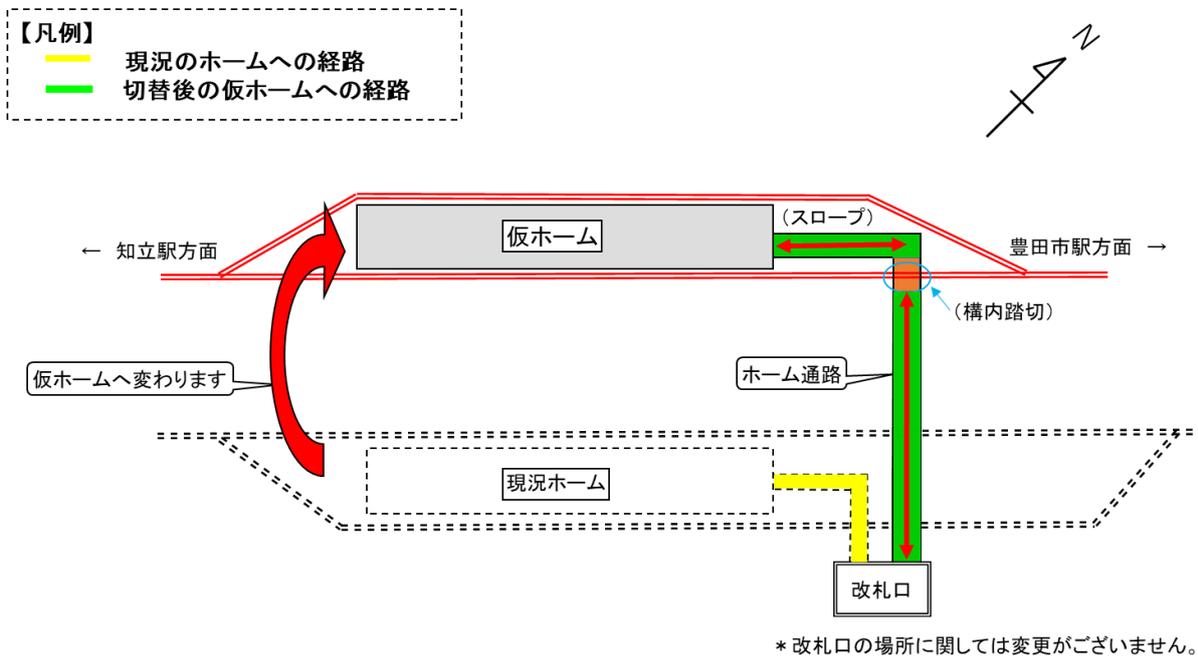
以上

別紙

【若林駅付近連続立体交差事業】

事業名	名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業
事業主体	豊田市
事業区間	豊田市花園町小平田から若林東町棚田まで
事業延長	約 2.2km
踏切除却数	4箇所

【若林駅概要図】



【若林駅事業概要図】

